



報道各位

2004年4月20日  
サイボウズ株式会社

## 「サイボウズ ガルーン」と富士通「FENICS IP 電話サービス」が連携 電話履歴や内線ボタンがポータル画面に出現、さらに便利に

サイボウズ株式会社(本社:東京都文京区 代表取締役社長:高須賀 宣)は、富士通株式会社(本社:東京都港区 代表取締役社長:黒川 博昭)の「FENICS IP 電話サービス」とポータル型グループウェア「サイボウズガルーン」を連携するソリューションを共同で開発したことを発表します。これにより、ポータルへのグループウェア情報の表示に加え、電話情報も同じ画面に表示できるようになり、情報の一元表示が一段と進みます。

富士通株式会社の「FENICS IP 電話サービス」は、20年の歴史がある信頼性の高いネットワークインフラを利用した企業向けIP電話サービスです。これまで別々に管理されていた電話網と、コンピュータネットワークを融合するサービスとして注目を集めています。

今回の共同開発ソリューションでは、富士通側が、連携ゲートウェイとグループウェア間の情報を交換するためのテレフォニー連携用システムを開発しました。サイボウズは、「サイボウズ ガルーン」のスケジュールや在席確認のページに発信やキャンセルなどのボタンを表示させるテンプレートを開発。また着信/通話履歴や留守番設定を行えるポータル画面を用意しました。

このソリューションを利用することで、「サイボウズ ガルーン」のポータル画面への留守中の着信履歴の表示や、ユーザー名簿から内線電話をかけることなどが可能になります。これによって、企業の通信コストの大幅削減というIP電話ならではのメリットに加えて、コミュニケーションのいっそうの一元化、活性化が期待できます。

両社は、今後さまざまなマーケティング活動を実施し、双方の顧客企業及び情報通信インフラの導入・リプレースを考える企業に、ソリューションを提供してまいります。

マスコミ各社様向け「サイボウズ ガルーン 夏版 2004」画像ページ  
[http://g.cybozu.co.jp/mass\\_media.html](http://g.cybozu.co.jp/mass_media.html)

富士通株式会社様のコメント  
富士通株式会社  
ネットワークサービス事業本部長 川妻 庸男 様

サイボウズ株式会社の「ガルーン」と、弊社の「FENICS IP 電話サービス」の連携により、IP電話ならではの低コストに、利便性の向上というメリットも加わりました。お客様にとって自身のビジネスチャンスが、いっそう広がるものと確信しており、お客様への有効な提案になりうると期待しております。富士通は、今後もサイボウズ株式会社と協力し、お客様に最適なソリューションを提供してまいります。

本ソリューションに関する富士通株式会社へのご相談窓口  
富士通株式会社  
アウトソーシングビジネス推進本部  
マーケティング統括部 ネットワークサービス推進部  
電話 :03-6424-6247(直通)  
E-mail :b-staff@ns.fujitsu.com



(参考資料)

「FENICS IP 電話サービス」について  
<http://fenics.fujitsu.com/services/ns/ip-phone/>

「サイボウズ ガルーン」について  
<http://g.cybozu.co.jp/>

---

(本件に関するお問い合わせ先)

サイボウズ株式会社 <http://cybozu.co.jp/>  
〒112-0004 東京都文京区後楽 1-4-14 後楽森ビル 12 階

報道関係者の皆様のお問い合わせ先  
広報 IR グループ  
[pr@cybozu.co.jp](mailto:pr@cybozu.co.jp)

一般の方からの製品・購入についてのお問い合わせ先  
<http://cybozu.jp/got/>

---

サイボウズ、Cybozu、ガルーンは、サイボウズ株式会社の登録商標です。  
「FENICS」は、富士通株式会社の登録商標です。